

溶接ナット

JIS B 1196: 2010

(JFRI/JSA)

平成 22 年 9 月 21 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 機械要素技術専門委員会 構成表

		氏	名		所属
(委員会長)	高	増		潔	東京大学
(委員)	相	羽	繁	生	株式会社東郷製作所
	石	丸	尋	士	社団法人自動車技術会
	市	Ш	直	樹	独立行政法人産業技術総合研究所
	大	橋	宣	俊	日本ねじ研究協会
	髙	木	安	廣	NTN 株式会社
	高	辻	利	之	独立行政法人産業技術総合研究所 (東京電機大学)
	田	淵	宏	政	社団法人日本バルブ工業会
	長	江	昭	充	社団法人日本工作機械工業会
	堀			功	日本工具工業会

主 務 大 臣:経済産業大臣 制定:昭和57.10.15 改正:平成22.9.21

官 報 公 示: 平成 22.9.21 原 案 作 成 者: 日本ねじ研究協会

(〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 TEL 03-3436-4988)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会:日本工業標準調査会 標準部会(部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会:機械要素技術専門委員会(委員会長 高増 潔)

この規格についての意見又は質問は,上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準 化推進室(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査 会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	_\sqrt{-\sq\t{-\sqrt{-\sq\t{-\sqrt{-\sq\ta}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}
1	適用範囲
2	引用規格
3	用語及び定義
4	種類
5	形状・寸法
6	ねじ
7	機械的性質
8	材料
9	表面状態
10	表面処理
11	試験・検査 ····································
11.	1 形状・寸法検査
11.	2 ねじ検査 ····································
11.	3 機械的性質検査······ 3
11.	4 表面状態検査
12	製品の呼び方
13	表示
13.	1 製品の表示
13.	2 包装の表示
附	属書 ${f A}$ (参考)押込みはく離強さ及びその試験方法 \cdots 10
附	属書 ${f B}$ (参考)トルクはく離強さ及びその試験方法······ $_12$
解	説14

まえがき

この規格は、工業標準化法第14条によって準用する第12条第1項の規定に基づき、日本ねじ研究協会 (JFRI) 及び財団法人日本規格協会 (JSA) から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって, JIS B 1196:2001 は改正され, この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に 抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許 権、出願公開後の特許出願、実用新案権及び出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責 任はもたない。

JIS B 1196 : 2010

溶接ナット

Weld nuts

1 適用範囲

この規格は、一般に用いる鋼製の溶接ナット(以下、ナットという。)について規定する。 なお、このナットは、プロジェクション溶接又はスポット溶接して用いる。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの 引用規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。

JIS B 0101 ねじ用語

JIS B 0205-3 一般用メートルねじ-第3部:ねじ部品用に選択したサイズ

JIS B 0209-3 一般用メートルねじー公差-第3部:構造体用ねじの寸法許容差

JIS B 1010 締結用部品の呼び方

JIS B 1052-2 締結用部品の機械的性質-第2部:保証荷重値規定ナット-並目ねじ

JIS B 1071 締結用部品-精度測定方法

JIS B 1082 ねじの有効断面積及び座面の負荷面積

JIS Z 2243 ブリネル硬さ試験-試験方法

JIS Z 2244 ビッカース硬さ試験-試験方法

JIS Z 2245 ロックウェル硬さ試験-試験方法

3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、JIS B 0101 による。

4 種類

ナットの種類は、表1の形状と形式とを組み合わせたものとする。

なお、形式は、溶接方法、パイロットの有無及び溶接部の張出しの有無によって区分する。